

よくあるご質問

Q サービス契約・料金を教えてほしい



A

サービスの提供は、高圧需要家さまと事業者さま(小売電気事業者または保安事業者)間での契約締結の上、当社が委託を受けて実施します。料金の詳細はお手数ですが、事業者さまへお問い合わせください。

Q 停電当日でも、契約すればサービスが提供される?



A

サービス未契約箇所において停電が発生した場合は、当日加入でのサービス提供はできません。予めサービスの契約締結をいただいた高圧需要家さまへのみ提供しています。

Q 到着時間・仮送電時間の目安を教えてください



A

到着時間の目安*は、当社窓口へご連絡をいただいてから概ね1時間程度。仮送電完了時間までは、仮送電の依頼をいただいてから5時間程度が目安となります。

*東京23区内の場合。その他の地域は2時間程度

Q 自然災害時等も対応してもらえるのか?



A

自然災害の発災時などサービス提供が困難であると判断した際は、遅延または中止・中断する場合があります。また、広域停電の復旧優先となるため、発電機による仮送電は実施していません。

お客さまの声

建物管理者さま >

18時頃に連絡して、翌日2時には仮送電してもらえた。対応が早だけでなく、全てがワンストップで完結するなど、契約して本当によかった。



オーナーさま >

比較的新しい高圧ケーブルに劣化兆候が見られ、交換を計画したが6か月もかかるとのこと。いつ停電してもおかしくない状況とのこと。主任技術者から、かけつけサービスの利用を勧められた。



病院総務課長さま >


先日の停電時、かけつけサービスの発電機によって電力供給が確保され、患者様やスタッフの安全を守ることができた。



行政担当者さま >

管理施設が停電した際に本復旧に時間がかかり、やむを得ず休校したことがあった。かけつけサービスでの仮送電により、早く停電が解消してもらえるので、施設が休校する心配が解消した。



サービスに関する詳細は  TPG-kousapo-soudan@tepeco.co.jp 右記からお問い合わせください。

停電時
かけつけサービス
ホームページは
こちらから

担当者が順次返信いたします。 ※内容により返信が遅れる場合がございます。ご了承ください。

※ケーブル長の制約により仮送電が対応できない場合がございます。 ※会員さまの設備状況や停電原因によっては、対応できない場合がございます。 ※東京電力パワーグリッドエリアから、伊豆諸島・小笠原諸島その他、当社が車両で到着できない区域等でサービスが提供困難な場所は除きます。 ※自然災害発生等で当社が非常態勢を確立する場合、サービスが遅延または中止することがございます。



電気が使えない。

そんなリスクと

どう向き合うか、
それが問題だ。



万一の停電時も安心の復旧支援
高圧電気設備の
停電時かけつけサービス

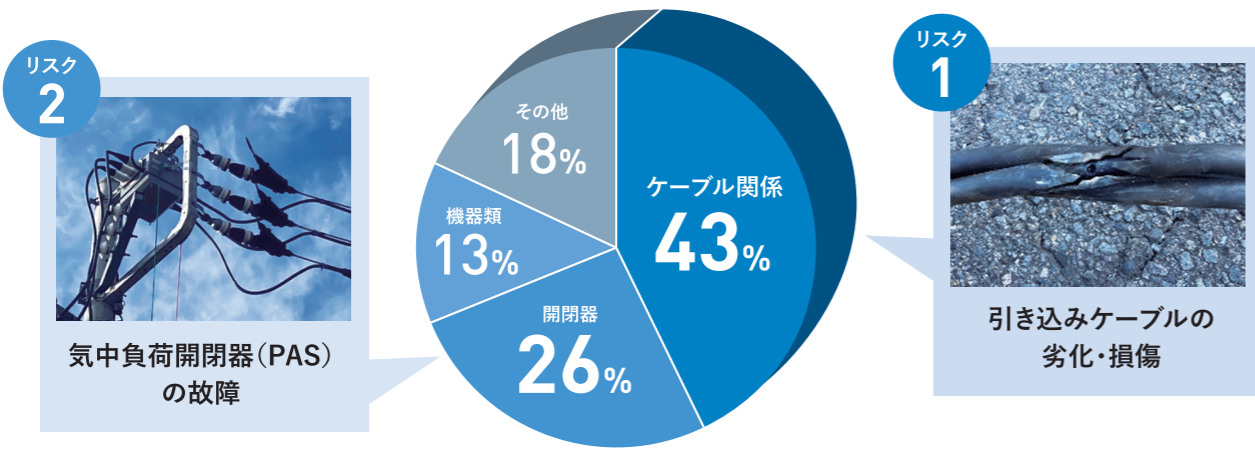
TEPCO

東京電力パワーグリッド株式会社



突然電気が使えなくなって事業が停滞する。 そんなリスクはお客さま設備の中にもあります。

- 関東エリアにおいては、年間4000件もの高圧電気設備のトラブルが発生しています。お客さま設備を起因としたトラブルが想像以上に多いことがわかります。(当社調べ)
- その中で、当社で把握する停電事故のうち、約7割がケーブル関係、開閉器に起因するものです。
(出典:令和6年度 関東東北産業保安監督部セミナー講演資料より)



「高圧電気設備の停電時かけつけサービス」は、 お客さま設備を起因とした停電トラブルに対応します。

東京電力パワーグリッドが高圧需要家の皆さまの、万一の構内停電時にかけて、停電原因の調査から仮送電までをサポート。電気が使えなくなることによる事業の停滞を最小限に抑えます。

メリット 1 迅速

迅速な仮送電を実施し、
事業の停滞を即座に解消します。

ご依頼をいただいてから概ね1時間以内*には現場に到着し、停電原因を調査。お申込み後、約5時間を目安に仮送電を実施します。調査から仮送電までをワンストップで対応し、停電を早期解消させることで、皆さまの事業継続をサポートします。*東京23区内の場合

メリット 2 安心

24時間365日体制なので、
急な停電の際も安心です。

かけつけ専用ダイヤルを設置し、24時間365日体制でサポートします。いつでも、どこでも*、経験豊富な当社作業員がお電話一本でかけつけます。
*対象は当社サービスエリア全域(島嶼部を除く)

メリット 3 省力化

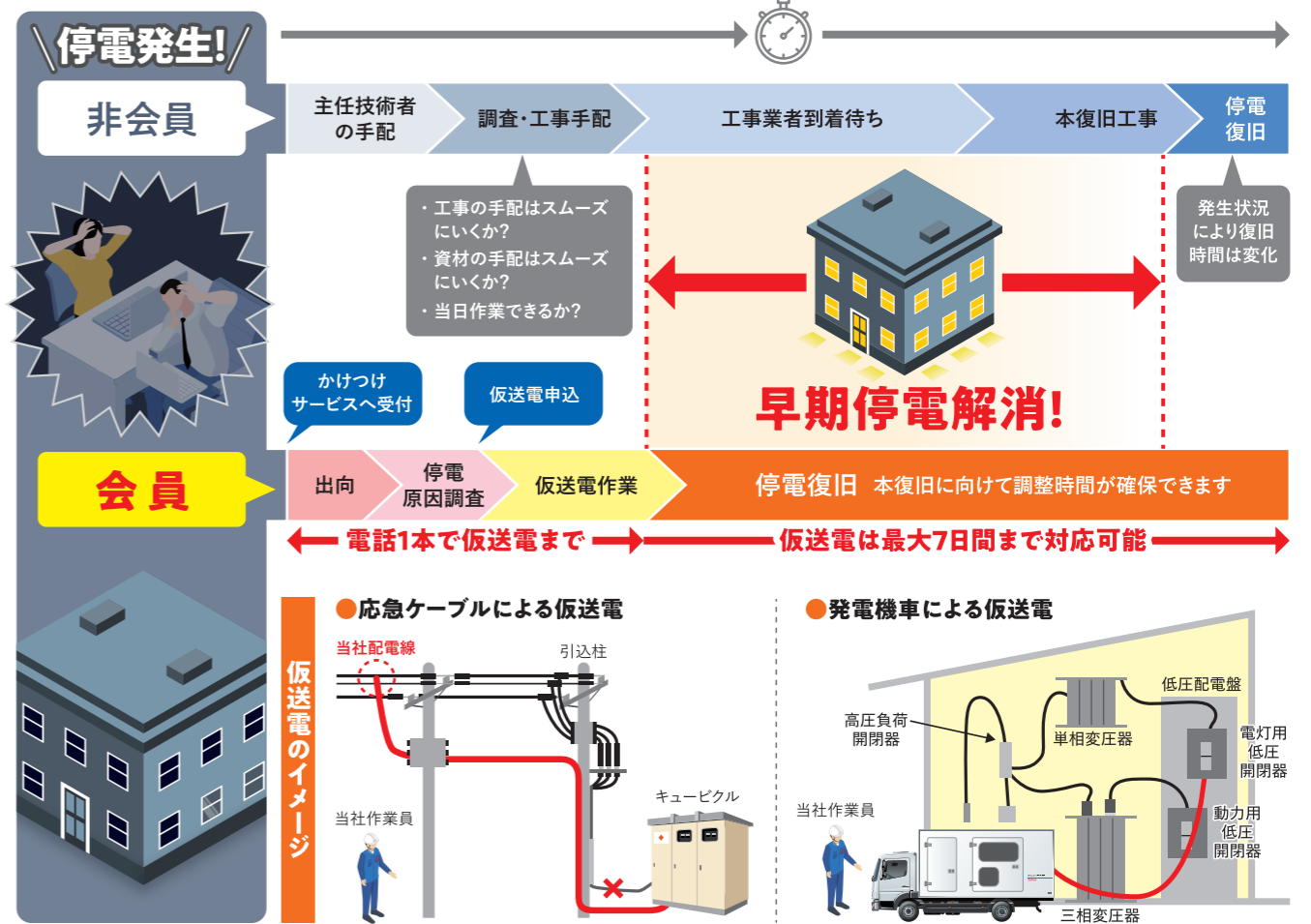
仮送電手配の手間を省き、
担当者さまの負担を軽減します。

東京電力パワーグリッドが仮送電を行い、停電の早期解消をサポートしますので、時間のかかる本復旧工事・資機材手配までの時間を確保することができます。

ここがポイント!

「高圧電気設備の停電時かけつけサービス」を 利用するか、利用しないか。 比べてみると、その差は大きい。

事業継続において重要なのは、万一の停電時にどれだけ早く電気が使えるようになるか、です。かけつけサービスを利用する場合と、利用しない場合を比較してみると、その優位性がよくわかります。



ご契約イメージ

「高圧電気設備の停電時かけつけサービス」は、小売電気事業者さままたは保安事業者さまが会員さまにご提供するサービスの担い手として、「東京電力パワーグリッド」が停電時にかけて対応を行います。

